

第17回ヒューマニティ関連教科担当教員会議 議事録

日時：2023年3月14日（火）13:00～17:00

場所：東北医科薬科大学小松島キャンパス

出席者：56大学 75名（世話人含む）

添付資料：（資料1）2022定例会参加者名簿、（資料2）定例会会議進行スライド、（資料3）2022定例会報告

（総合司会：金城学院大学 大嶋耐之）

1. 報告事項

(1) ヒューマニティ関連教科担当教員会議報告（資料1,2,3）

2023年3月14日の午後、東北医科薬科大学において75名（世話人6人含む）が参加して教員会議を開催した。テーマは「令和4年度改訂薬学教育モデル・コア・カリキュラムを実践する」とし、最初に、亀井美和子先生（帝京平成大学）の基調講演「令和4年度改訂薬学教育モデル・コア・カリキュラムについて（特にB項目について）」があった。最初のSGDでは、「亀井先生に質問しよう」と題して、改訂コアカリの疑問点について各グループでまとめてもらい、その後、亀井先生よりすべての疑問点について回答を得た。次に、提案講演として、有田悦子先生（北里大学）から、「改訂コアカリを実践するにあたって（ヒューマニティ関連教科について）」と題して行った。2回目のSGDは「作戦会議」（自校で実現するための作戦）について、自由討論してもらい、その結果をPDFに保存した。全体会では、各グループの作戦結果を発表し、これらを総じて亀井先生より講評を得た。この定例会が通じて、参加者一人一人が改訂コアカリに取り組む糸口が見いだせたものとする。

2. 連絡事項

(1) 世話人交代

世話人が、関東地区吉永真理先生（昭和薬大）から高橋瑞穂先生（東邦大）に、中国四国地区石田志朗先生（徳島文理大）から毎熊隆誉先生（就実大）に交代した。また、来年度から委員長に渡邊文之先生（日本大）に就任することとなった。

(2) 次年度予定

次年度定教員会議は、来年3月で開催予定（実施方法は未定）とし、開催場所は東京（実行委員長 渡邊文之先生）とすることが報告された。

以上